

寄生性天敵

農林水産省登録 第19931号

アフーパール®

コレマンアブラバチ剤 500頭入

ワタアブラムシ、モモアカアブラムシに



● 農研機構原図
● 福岡農林試原図



ワタアブラムシ



モモアカアブラムシ



ジャガイモヒゲナガアブラムシ

寄生性天敵

農林水産省登録 第23771号

ギフーパール®

ギフアブラバチ剤 250頭入

ジャガイモヒゲナガアブラムシ、モモアカアブラムシに

農林水産省・食品産業科学技術研究推進事業「ギフアブラバチの大量増殖技術と生物農薬としての利用技術の開発(250530)」(平成25~27年度)事業成果



敵を知り、適材適所の寄生蜂



アブラムシ

アフーパール専用バンカープラント

アフーバンク

コムギ + ムギクビレアブラムシ

圃場で天敵を増殖する
バンカープラント



アブラバチ

ギフーパール専用バンカープラント

ギフーバンク

コムギ + ムギヒゲナガアブラムシ

IPMでアブラムシ防除

IPM (総合的病害虫管理) でアブラムシ類を防除

農林水産省登録 第19931号

農林水産省登録 第23771号

寄生性
天敵

アフィパール®

コレマンアブラバチ剤 500頭入

■有効成分: コレマンアブラバチ羽化成虫 500頭 / ポリエチレン瓶
■性状: 類白色細粒 ■包装: 100ml ポリエチレン瓶

寄生性
天敵

ギフパール®

ギフアブラバチ剤 250頭入

■有効成分: ギフアブラバチ羽化成虫 250頭 / ポリエチレン瓶
■性状: 類白色粒 ■包装: 100ml ポリエチレン瓶

特長

ボトルを開栓して静置するだけで、アブラバチ成虫が飛翔します。

アブラバチはアブラムシ類を探索して産卵・寄生。密度を抑制します。

活動温度幅が広く(5~30℃)比較的低温でも活動します。
*最適温度15~25℃。

バンカープラントの併用で害虫の発生前から圃場に定着させることができます。

アフィパールの適用害虫と使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	コレマンアブラバチを含む農薬の総使用回数
野菜類 (施設栽培)	アブラムシ類	1~2瓶 / 10a (約500~1000頭 / 10a)	発生初期	—	放飼	—

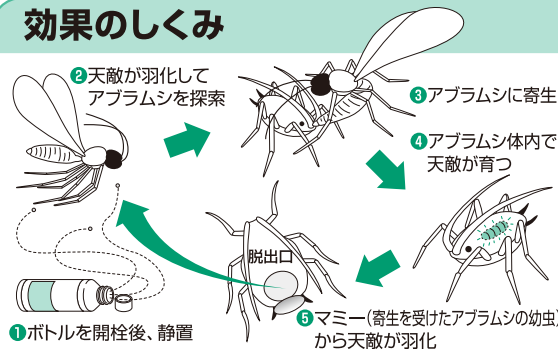
ギフパールの適用害虫と使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ギフアブラバチを含む農薬の総使用回数
ピーマン (施設栽培)	アブラムシ類	1~2瓶 / 10a (約250~500頭 / 10a)	発生初期	—	放飼	—
とうがらし類 (施設栽培)						
なす (施設栽培)						

上手な使い方

- 1 アブラムシの発生初期に使用。多発生時は天敵に影響の少ない農薬でアブラムシを減らしてから放飼します。
- 2 ボトルを開栓して静置します。紙コップなどにマミーを小分けし、何ヶ所かに設置するのも効果的です。
- 3 アリがマミーを持ち去ることがありますので、地面にはばらまかないでください。
- 4 直射日光は厳禁です。

効果のしくみ



アフィバンク

アフィパール用バンカープラント
コムギ + ムギビレアブラムシ
2L/ポリエチレン容器

ギフバンク

ギフパール用バンカープラント
コムギ + ムギヒゲナガアブラムシ
3.5L/スチロール容器

特長

- イネ科植物のみに寄生するアブラムシをコムギに接種した製品です。
- 圃場に設置・移植すると、餌源となってアブラバチ剤の増殖を促します。

※作物は加害せず、天敵の餌となる虫を維持させる植物(バンカープラント)を導入し、天敵の個体数を維持する手法をバンカー法といいます。

上手な使い方

- 1 **ムギのは種** ムギ類の種子(オオムギやコムギ。トウモロコシでも可)を10a当り5~6カ所程度、ハウス内の周辺部やプランターには種します。
- 2 **接種** ムギの草丈が4cm程度に生育したら、バンカープラントを導入します。容器内のコムギを取り出し、播種したムギの近くに小分けして移植します。
- 3 **放飼** 1~2週間後にアブラムシが増加してくるので、10a当り1~2本のアブラバチ剤を放飼します。放飼後、2週間ほどで寄生されたアブラムシのマミーが見られます。
 - ・バンカープラント自体に防除効果はありませんので、必ずアブラバチ剤と併用してください。
 - ・ムギの草丈が20cm以上になったら、葉先を5cmほどカットすると長持ちします。
 - ・アフィバンク、ギフバンクを同一ハウス内で併用する場合は、それぞれを施設の両端に設置するなど、できるだけ両バンカーの距離をあけてください。

農研機構 技術マニュアル

ギフアブラバチ
利用法
(PDF)

バンカー法
(PDF)

●ラベルをよく読む。 ●記載以外には使用しない。 ●小児の手の届く所には置かない。 ●空容器は圃場などに放置せず、適切に処理する。

アスタライフサイエンス株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目4番1号
TEL 03-5203-9350 FAX 03-5203-9349
https://www.arystallifescience.jp/